

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2022年10月22日（土） 10時00分から12時00分まで
13時00分から15時00分まで

2 会場

愛知県総合射撃場

3 プログラム名

ライフル射撃③

4 講師（敬称略）

愛知県ライフル射撃協会 小林 克己、鈴木 和彦（他3名）

5 活動内容

約1ヶ月ぶりとなった最終回は、ビームピストルを使用した適性テストを実施しました。5～6名ずつ3班に分かれ、立射姿勢でスタンドを補助台にして1人10分の試射後、25分間で40発撃つ実射を行いました。

約1ヶ月ぶりということもあり、試射時は安定感を欠き照準をなかなか合わせられずにいる人もいました。また、講師からのアドバイスを受け、実射時に安定して8～10点を撃つアカデミー生もいました。

今回の適性テストで良い評価を得られた人は、今後柔軟性やバランステストの実施と、ライフル・ピストルのスタンドなしの射撃を体験し、パスウェイするか検討します。



適正テスト、パスウェイの説明の様子



試射時にアドバイスを受けます



実射時は緊張感が感じられます



集弾状況をパソコンで確認

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2022年9月17日（土） 10時00分から12時00分まで
13時00分から15時00分まで

2 会場

愛知県総合射撃場

3 プログラム名

ライフル射撃②

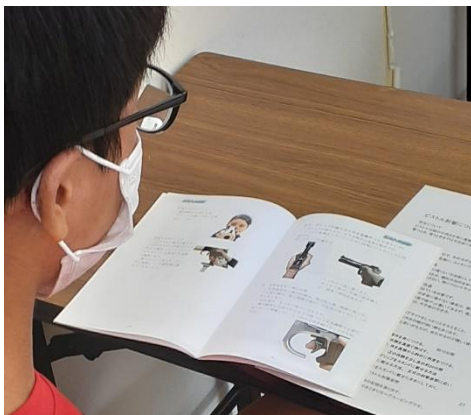
4 講師（敬称略）

愛知県ライフル射撃協会 小林 克己、芦原 勝貴（他3名）

5 活動内容

今回は、ビームピストルを体験しました。テキストを使ってピストルの特性や注意事項の説明を受けた後、3～4名ずつ5班に分かれて実技を行いました。1人ずつ講師（国体の監督・選手等）から姿勢や構え、照準の合わせ方、引き金の引き方等の指導を受け、①座射姿勢で机を補助台にして射撃、②立射姿勢でスタンドを補助台にして射撃に取り組みました。

最初は安定感を欠き照準を合わせられずにいましたが、講師からのアドバイスで、10点に打ち込むアカデミー生もいました。安定して撃つことは大変難しく、姿勢や構えを意識しながら何度もチャレンジしていました。



ピストル射撃について学びます



座射姿勢での射撃



姿勢や構えのアドバイスを受けます



立射姿勢での射撃

競技体験プログラム【ジュニア】活動報告

1 日時

2022年8月27日（土） 10時00分から12時00分まで
13時00分から15時00分まで

2 会場

愛知県総合射撃場

3 プログラム名

ライフル射撃①

4 講師（敬称略）

愛知県ライフル射撃協会 小林 克己、芦原 勝貴（他3名）

5 活動内容

ライフル射撃の特徴や注意事項について説明を受けてから、ビームライフルを撃つ体験を行いました。ライフル銃の操作は、座った状態で補助台を使用して行いました。最初は安定感を欠き照準を合わせられずにいましたが、講師の先生からのアドバイスで、回数を重ねるにつれ10点に撃ち込むアカデミー生もいました。最後に、スタンディングで補助台を使用して撃ちました。スタンディングで安定して撃つことは大変難しく、姿勢や構えを意識しながら何度もチャレンジしていました。



ライフル射撃についての説明



ビームライフルの操作を習います



座ってのライフル射撃



姿勢や構えのアドバイスを受ける